

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
13	萩野 基行（12）	<p>1. 自転車の安全対策について</p> <p>自転車は、近年、空前のサイクリングブームであり、生活の中での交通手段としても多くの方に利用されています。</p> <p>富士市におきましても、「自転車に乗ることが楽しくて笑顔になるまち ふじ」を目指し、富士市自転車活用推進計画を策定し、利用推進に努めていただいているところであります。</p> <p>今年4月に道路交通法が改正され、自転車を運転する全ての人及び同乗者にヘルメット着用の努力義務が課されました。</p> <p>努力義務となった理由は、自転車死亡事故の約6割が頭部に致命傷を負っていることであり、警視庁の調べでは自転車乗用中の交通事故においてヘルメットを着用していなかった方の致死率（死傷者数に占める死者数の割合）は、着用していた方に比べて、平成30年から令和4年までの5年間の合計で、約2.1倍高くなっているとのことです。静岡県におきましても、自転車死亡事故者の頭部の致命傷が約7割、致死率はヘルメット着用に対し、非着用が約3倍も高くなっております。</p> <p>そのような中、富士市における自転車安全対策の取組として、以下伺います。</p> <p>(1) 本市の自転車事故の状況について。</p> <p>(2) ヘルメット着用の啓発について。</p> <p>(3) ヘルメット購入に補助をしてはかがか。</p>	市長 及び 担当部長